

なすび

目次

1p	園長挨拶
1p~3p	職員紹介
3p~4p	行事報告
4p	部活動報告
	今後の予定

栃木県那須学園
〒329-2132
矢板市沢800
TEL 0287-43-0573
FAX 0287-43-6886
メール nasu-gakuen
@pref.tochigi.lg.jp
発行日 令和6年6月28日

令和六年度を迎えて

園長挨拶

菊地 明則

この度、那須学園の園長に就任致しました菊地と申します。クリスマス会等でお会いすることがあると思いますので今後ともよろしくお願ひ致します。私は教護院と呼ばれていた時代にこの施設の職員になりました。その時代の職員は「教護」と呼ばれこの施設を理解する上でとても分かりやすい職名であったと思ひます。教護とはこの施設の中で「教え」「護る」という意味です。「教える」のは勉強や生活・マナー等生きていく上で大切な様々なことになりまして「護る」とは？何から護られるのか？当時は、非行文化や悪い仲間たちから護られるのが主流でした。しかし、時代も変わり入所してくるこどもたちの雰囲気も変わり「非行」という言葉は死語になりかけています。それでも変わらないのは、那須学園というような施設を一時的にでも利用することを必要としている児童がいることです。

入所してくるほとんどの児童は、時間の経過とともに職員との信頼関係を築き、とてもこどもらしい顔になります。安心・安全な環境が提供された結果になります。那須学園は今後その役割を果たし、縁あって入所してくるすべての児童の退所後の幸福を願ひ指導に当たりたいと思ひますので、今後ともご理解、ご協力等よろしくお願ひ致します。

◎職員紹介

☆総務課☆

増子 博之（園長補佐兼総務課長）

今年の四月に園長補佐（総括）兼総務課長として県北児相から異動してきました。増子です。

児童の皆さんが、元気にそして前向きに当園生活を送り巣立っていきけるよう、当園運営を支えていきます。よろしくお願ひします。

伊原 祐子（総務課副主幹）

総務課二年目となりました。皆さんの学園生活と事業が円滑に行えるよう頑張ります。よろしくお願ひします。

福島すみ子（総務課事務補助）
事務補助員として勤務八ヶ月となりました。今後も引き続き児童が笑顔で、先生方が良い環境で過ごせますように尽力させていただきますと思ひます。

藤田 雅美（農場担当）

農場係として今年で五年目になりました。皆さんにご協力頂きながら仕事を進めている日々を実感しています。少しでもこども達の成長の手助けになればと思っております。

☆育成課☆

松本 泰弘（副主幹兼育成課長）

今年度で学園勤務三年目になりました。こどもたちは学校・部活・日課作業等に日々一生懸命取り組んでいます。将来自分で考え自分で正しく行動できる大人になれるよう支援していきたいと思ひます。

白井 聡（男子第一寮長）

男子一寮長の白井です。昨年、「F U J I Y A M A」に乗ってきました。さすが日本一の乗り物。高さ、スピード、傾斜が強く、感動しました。

寮生活もジェットコースターのようなどころがあります。生徒らが「ここに来て良かった」と思える刺激のある寮にしていきたいです。

中島 典昭（男子第一副寮長）

男子一寮配属となりました中島典昭です。こども達には持ち前の大人の不完全さを全力で示し、共に頑張って生きていく過程のなかでお互いの心が揺さぶられるシーンをつくることが出来ればと思っております。

上坪 聡（男子第一寮）

今年度男子一寮に配属となりました。『久しぶりに帰ってきた』といった印象です。これからも、各児童の成長のため、自らも成長できるように努力していきたいと思ひます。宜しくお願いいたします。

関 亨（男子第一寮）

男子一寮での勤務二年目になりました。今年度も引き続き『児童たちの心身の健康と安定した居場所を作れるよう』に尽力したいと思ひます。こどもたちに負けないように勉強に運動に作業を頑張ります。

黒川 将希（男子第一寮）

今年度から那須学園の男子一寮にお世話になります。こどもたちの気持ちに寄り添い、前に進むきっかけを作る職員でありたいと思ひます。よろしくお願ひします。

半田 望(男子第一寮)

今年度から那須学園に配属になりました。男子一寮担当になりました。慣れないことが多いですが、早く仕事に慣れるよう、また子どもたちをサポートできるように、頑張っています。

馬籠 明子(男子第一寮)

一寮での勤務二年目になりました。学園の緑が日増しに濃くなり、季節の移り変わりを感じます。子ども達の成長のために、一緒に歩む時間を大切にしていきたいと思えます。

小鍋 良和(男子第二寮長)

男子第二寮長も二年目になりました。子どもたちにとって、厳しさと思いやりを持った親父になれるよう日々奮闘しております。那須学園に火をつけ、子どもたちと共に暑い夏を迎えたいと思えます。

島野 紘子(男子第二副寮長)

今年も二寮と吹奏楽の担当になりました。日々の生活を大切にしながら頑張りたいと思えます。よろしくお願ひします。

松田 充修(男子第二寮)

栃木県に引越して十年目を迎えました。栃木の事がわかったかといえはまだまだです。まだ宇都宮ライトレールにも乗っていません。今年目標の一つが魅力度ランキング三

〇番台まで上がった栃木県を堪能していくことです。

芝 友理子(男子第二寮)

那須学園に来て二年目となりました。昨年は女子寮、今年度は男子二寮に配属になりました。年齢的に時々きつい事もありますが、男子・女子の心身の違いを見守りながら支援出来るように頑張りたいと思えます。

大金 順(男子第二寮)

四月から男子二寮になりました。子どもの気持ちに寄り添い、前に進むきっかけを作ってあげられる職員であるよう、日々精進していきたいと思えます。

野澤 篤士(男子第二寮)

男子二寮の勤務も四年目になりました。心理職としての本分を忘れず、児童支援に尽力したいと思えます。子ども達が少しでもよい未来を築けるようサポートしていきたいと思えますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

塩山 元(男子第二寮)

男子二寮に勤務することになりました。塩山です。今年も一日一日、自分のできることを頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

早川 和美(女子寮長)

女子寮担当、六年目になりました。日々の生活の小さな積み重ねを大切に、子ども達と共に成長できるよう努力していきます。よろしくお願ひします。

石田 博英(女子副寮長)

女子寮二年目の勤務となりました。今年度も元気いっぱいな子ども達と一緒に成長していきたいと思えます。マラソン部監督になりました。一緒に走って頑張りたいと思えます。

平野 克江(女子寮)

四月から那須学園で勤務をしています。子どもたちが安心して過ごせ、成長できるように、支援してゆきたいと思えます。自然に囲まれた環境のなかで、心穏やかに、人と関わる日々を大切にしたいと思っています。

齋藤 隆(女子寮)

『四月から女子寮の配属になりました。子ども達と寮の先生方と良い寮をつくりたいです。バレーボールと作業の担当になったので怪我をしない程度に無理していきたいと思えます。』よろしくお願ひします。

伊澤 由奈(女子寮)

四月から女子寮の職員になりました。数年ぶりの「心の港」那須学園での勤務ですが、初心を忘れず、一方で時代や社会の流れに合った支援ができるよう努めていく所存です。

子どもたちと一緒に成長していきたいと思えます。

須永 夏海(女子寮)

今年度から那須学園に配属になりました。女子寮の担当です。心理士という立場であるため、子どもたちの良いところに『気づき気づかせる』ということを大切に、寮生活はもちろん心理面接などにも取り組みたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

越沼 ひより(女子寮)

那須学園三年目になりました。三年目と言って天狗にならず、新しく来た先生方や子どもたちと変わらずに前向きに取り組んでいきます。今年度もよろしくお願ひいたします。

♪那須学園 園歌♪

- 一 この丘は 光あふれ
河の水も きよらか
- 二 この森は 伸びゆけと
鳥のうたも ほがらか
- 三 この庭は 学べよと
鐘のひびき たからか
- 四 この寮は 花かおり
ともし灯も あたたか
- 五 この園は われらみな
心の港 那須学園



☆分校職員☆

曾田 尊子（教頭）

今年度より教頭として勤務しております。こどもたちの学びたい、成長したいという切なる思いを実現できるよう、学園と分校との懸け橋になりチーム沢分校で頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

葛西 広行（教務主任）

分校勤務三年目となりました。教育計画の作成など教務全般を担当しています。学園と調整を図りながら、諸活動がスムーズになるように努めていきたいと思っています。

植木 香織（国語科、家庭科）

国語を担当しています。進路業務では今年もお世話になります。毎日いろいろありますが、「無言・集中・忍耐」で、頑張っているかと考えてはいます。

芳賀 毅（保健体育科、特別支援）

分校勤務六年目です。今年も、体育的行事や農園活動、マラソン部を担当します。学園の先生方にも何かと御協力をいただく場面が多々ありますので、何卒よろしくお願いいたします。

石川 彩夏（理科）

今年度より理科を担当しています。理科の不思議さ・楽しさをこども達と共有できるよう、授業に励んでいます。こどもたちの成長に負けないくらい、自身も成長できるように努めていきます。

駒場 光博（数学科）

分校勤務二年目になりました。豊かな自然に囲まれて、素直なこどもたちと楽しく勤務ができておりとても充実しています。育成課の先生方と連携を図りながら、子どもたちの自立支援に尽力していきたいです。

谷川 知弥（英語科）

分校勤務二年目となりました。英語科を担当しています。こどもたちとの関わりからは勉強ばかりの毎日で、教育観が大きく広がりました。今年さらさら良い関係作りを目指して、彼らに負けない素直な気持ちで働きます。

荒井 千明（社会科）

分校勤務二年目になりました。こ

どもたちと濃い時間を過ごしてきます。こどもの成長は著しく、この一瞬を共にどう生きるか、考えながら、日々精進していきたいと思っています。

福山 直子（養護教諭）

今年度より養護教諭として勤務しております。分らないことばかりで戸惑いの連続ですが、育成課の先生方と連携を図りながら、こどもたちが心身共に健康に成長していけるよう、支援に努めていきたいと思っています。

高橋 毅（小学校担当）

今年度、会計年度講師としてお世話になります。小学生を担当しています。向上意識をしっかりと持ったこどもたちばかりですので、美しい緑と水のある環境に感謝しつつ、日々共に成長していきたいと思えます。

石栗 幸枝（学習支援）

初心を忘れずに頑張りたいと思います。今年度もよろしくお願い致します。

◎行事報告

「田植え体験」

五月一七日

昨年度に引き続き、少し小さめの田んぼを児童生徒及び学園・分校職員一丸となって行いました。園長先



生の挨拶後、全員が横一列となり、順調に生長してくれた苗を植えました。初めて田んぼに入る生徒は、泥の感触にたじろぐ場面も見られ、手つきもしどろもどろな感じでした。経験者は慣れた様子で進められました。しかし、休憩前は本当に終わるのかどうかの進み具合で不安もよぎりましたが、「絶対に時間内に終わすんだ」という担当の思いを皆が汲み取り、一心不乱に植え進め、何とか、予定していた一面全てを終えることができました。皆に感謝です。

今後に向け、さらに自然への畏敬の念や食への感謝の気持ちをもつことができたと感じています。学園・分校職員、生徒が一丸となる行事の重要性を改めて認識することができ、収穫への期待を膨らませています。

「春の遠足」

五月二四日

今年の遠足は、自然に親しみ、集団行動を通して望ましい人間関係を構築することを目的とし、渡良瀬遊水地にてガイドさんの話を聞きながら散策を行いました。天候にも恵まれ、那須学園約六三分の広さがある遊水地には、オオヨシキリのさえずりが響き渡り、生育するヨシが自然を守っていることを実感する景色でした。残念ながら、コウノトリを見ることは叶いませんでしたが、野生のイノシシに遭遇し、刺激しないように歩いたことも思い出の一つとなりました。また、田中正造の功績や谷中村の歴史、当時の人々の思いに触れ、今ある環境は、当たり前ではなく不断の努力の賜物であることが分かりました。

午後は、わたらせ自然館へと移動し、動植物の標本を見ました。その種類の多さに圧倒され、生態系を知ることができました。また、道の駅みかもでは、買い物を楽しみ、クレプやアイスなどを食べ、笑顔あふれる遠足となりました。

◎部活動報告

「バレーボール部」

例年二月から始動するバレーボール部です。今年度は四月から寮職員が大きく入れ替わりました。そのため、こども達の大会に向けた意

気込みや練習姿勢を心配していましたが、昨年度から継続して良い雰囲気の中で前向きに練習に取り組むことができています。今年度は『関東女子バレーボール大会に全員で出場そして優勝』『拾って繋ぐ』の二つを活動目標に掲げました。また、練習ができる環境（人や物）に対する感謝の気持ちを大切にしていくことも達に伝えていきます。現在部員が四名と少ない状況であるため、分校教員、寮職員も協力して練習を盛り上げていきます。新チームになってから二ヶ月足らずですが、謙虚に練習に取り組む成果が始めており、大会当日までチームがどのくらい成長するのか楽しみです。さらに、バレーボール部の活動を通して、こども達それぞれに得るものがあるように練習過程を大切に励んでいきたいと考えます。

「野球部」

今年度から野球部担当職員が変わり、新たな気持ちで練習をスタートさせました。野球部の目標を①一人一人が頑張る②仲間を大切にすることを③どんな状況でも下を向かないと決めて練習に励んできました。野球のルールや動きを知っている児童が極わずかという状況のため、野球を知るところからのスタートでした。基本的な事を覚えるのは難しかったですが、自由時間にルールをノートに書いたり、動きを大人に質問したり

と自らやれることをやる子が増え、少しずつ力をつけてきました。日々の練習では、野球部担当職員その他、寮の先生方や分校の先生方にも毎日のように参加していただきました。野球の試合ができるまで技術面が向上しただけでなく、応援してくれる人がいること、仲間と協力して取り組む事、感謝の気持ちを育むことができました。いよいよ目前に迫った関東少年野球大会ですが、「これだけやったんだ」という気持ちを持って試合に臨めそうです。結果はどうあれ関東大会という大きな舞台で躍動する姿が楽しみです。



（関東少年野球大会）

「吹奏楽部」

那須学園の吹奏楽部はいつも通り、生徒、職員、全員が部員です。今年度も張り切ってやっています。今年吹奏楽部の最初に約束ことなどを確認するのですが、今年度は「やる気、元氣、笑顔、ポジティブ、感謝の心」をテーマに盛り込みました。どんなに難しくとも、つらくとも、諦めないでチャレンジします。頑張る姿をお見せできれば嬉しいです。どの楽器も簡単にはできません。ですが、できちゃうんです。那須学園にはとんでもない才能を秘めたこども、大人がいたりします。今年も楽しみでわくわくしています。那須学園の吹奏楽部は、こどもと大人が一つになって、一つの曲を作り上げていきます。一つの事に真剣に向き合う事に大人もこどもも関係ありません。そんな素敵な時間、吹奏楽部。今年度も心を込めて癒やしの演奏をお届けいたします。どうぞお楽しみに。

◎七月の予定

一八〜一九日 海浜宿泊学習
二七日 流しそうめん

編集後記今年度もこども達の活動の様子を伝えていきます。なすびをどうぞよろしくお願いたします。

育成課 平野・芝・関